

病院の紹介

地域密着型の リハビリテーション専門病院

回復期リハビリテーション病棟と療養病棟を併せ持つ当院では、地域の病院から急性期治療後の患者様を受け入れ、多職種が一丸となって在宅復帰・長期療養をサポート。職種を超えた連携によって、質の高いチーム医療を実現しています。

病院理念

～愛し愛される病院～

基本方針

- 質の高いリハビリテーションを提供し、早期の在宅復帰・社会復帰を支援します。
- 患者様の主体的な医療への参加を推進します。
- 患者様とご家族の立場を尊重し、安全で最良のチーム医療に努めます。
- 地域から必要とされ、職員が誇りと責任をもって働ける職場づくりに努めます。
- リハビリテーションサービスを通じて地域医療への貢献を図ります。

病院概要

病床数 228床(回復期リハ病床114床、医療療養型病床114床)

診療科目 内科・脳神経内科・リハビリテーション科



福利厚生

職員寮



病院周辺のワンルームマンション、アパート等を借り上げて提供します。

24h保育室



病院から徒歩5分の保育室は定員12名のアットホームな保育環境です。

休日・有休



年間休日は120日(+有休)あり、お休みの希望も通りやすいです。

上尾中央医科グループの福利厚生制度

「知っ得ガイド」はお得なサービスが多数!

※「知っ得ガイド」は上尾中央医科グループ職員が利用できる福利厚生制度です。

- お住まい探し
- お車購入サポート
- お食事割引
- 団体保険制度
- レンタカー探し
- お得な旅行情報
- 備蓄食品販売
- など



<https://guide.amg-kanren.jp/>



アクセス情報



JR鶴見線「鶴見小野駅」より徒歩2分
JR京浜東北線「鶴見駅」より徒歩18分

医療法人社団協友会

横浜鶴見リハビリテーション病院

〒230-0047

神奈川県横浜市鶴見区下野谷町4-145-1

TEL.045-503-2000

<https://yt-reha.jp/>



横浜鶴見リハ病院

上尾中央医科グループ

Yokohama Tsurumi
Rehabilitation Hospital

横浜鶴見 リハビリテーション病院

看護師募集案内

みんなが元気に輝ける場所



看護部理念

「患者様がその人らしく生活する」

患者様の個別性を尊重した支援を目指します。

看護部方針

- 患者様の立場に立ち、愛し愛される看護・介護を提供します
- 質の高い看護・介護を提供するために専門知識向上を目的とした自己研鑽に努めます
- 多職種との連携に努め、患者様中心のチーム医療を提供します
- 地域の医療機関と連携を図り質の向上に努め、地域社会に貢献します
- 次世代を担う看護職の育成に努めます



看護部長メッセージ



看護部長
戸嶋睦

職種の壁がなく、 風通しの良い職場を目指して

スタッフのために最優先で取り組んでいるのは、立場に関係なく自分の意見を発信できる風通しの良い職場づくりです。効果的なリハビリテーションは多職種連携があってこそですから、他職種と認め合い・助け合い・高め合える看護師を育成しています。また、リハビリスタッフの病棟配属制を導入し、MSWや管理栄養士なども担当病棟を決め、職種間のタイムリーな報告・連絡・相談を実現していることも強みです。

私のモットーは「楽しく働くこと」で、当院の仕事が楽しいと感じられるスタッフをどれだけ増やせるかが、私の役目だと思っています。そのためには、働きやすさや教育体制を充実させることはもちろん、良好な人間関係がとても重要ですから、思いやりのある方を仲間として迎え、信頼関係のある強いチームをつくってまいります。

01
多職種
連携

02
充実した
教育体制

03
楽しく働ける
環境づくり

教育制度

多様な仲間と共に学ぶ

当院では看護に関する知識・技術の習得に加えて、円滑な多職種連携に役立つ学びも重視。入職後はリハビリ科と合同の新人研修を用意し、回復期と療養病棟それぞれの勤務をローテーション研修で体験した後、個人面談を行って配属部署を決定します。OJTは「チューター・病棟支援型」を採用し、卒後年数の近いチューターが身近な相談役を担い、技術指導は病棟全体で取り組んでいるのが特徴です。研修はAMGの教育システムやeラーニングなどを活用して継続的な成長を支えていて、実習指導者や認定看護師などの資格取得を目指す方も応援しています。



教育担当
看護師
係長

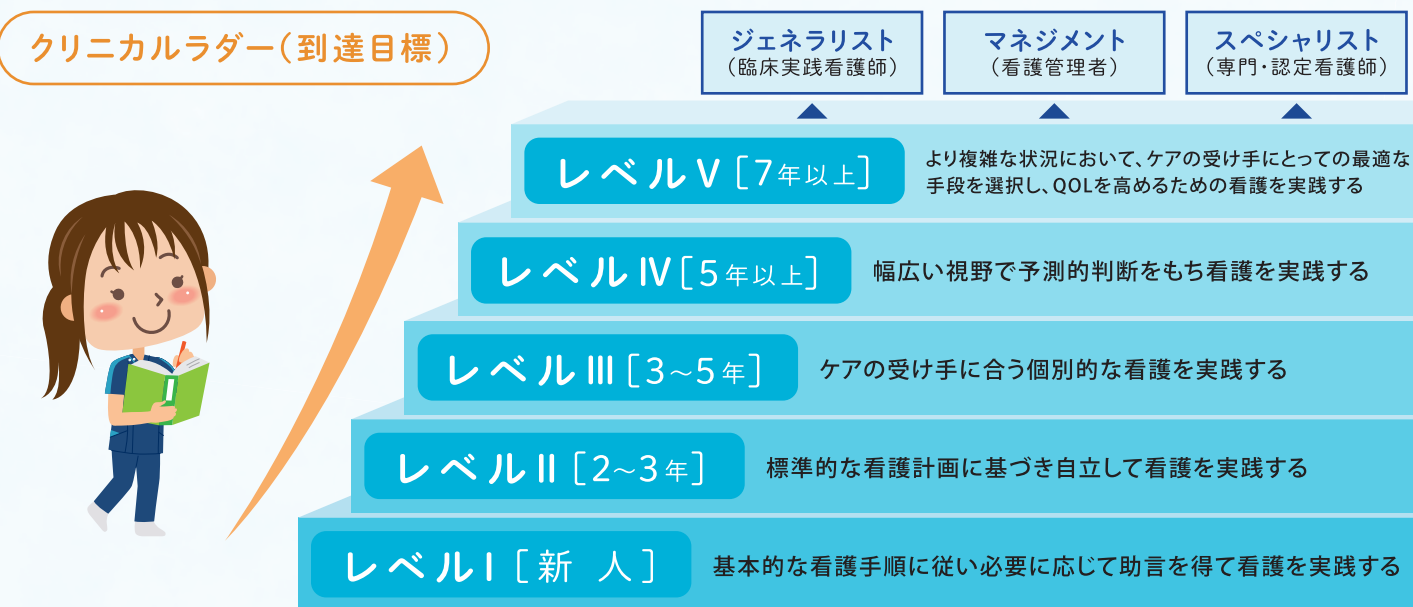


教育方針

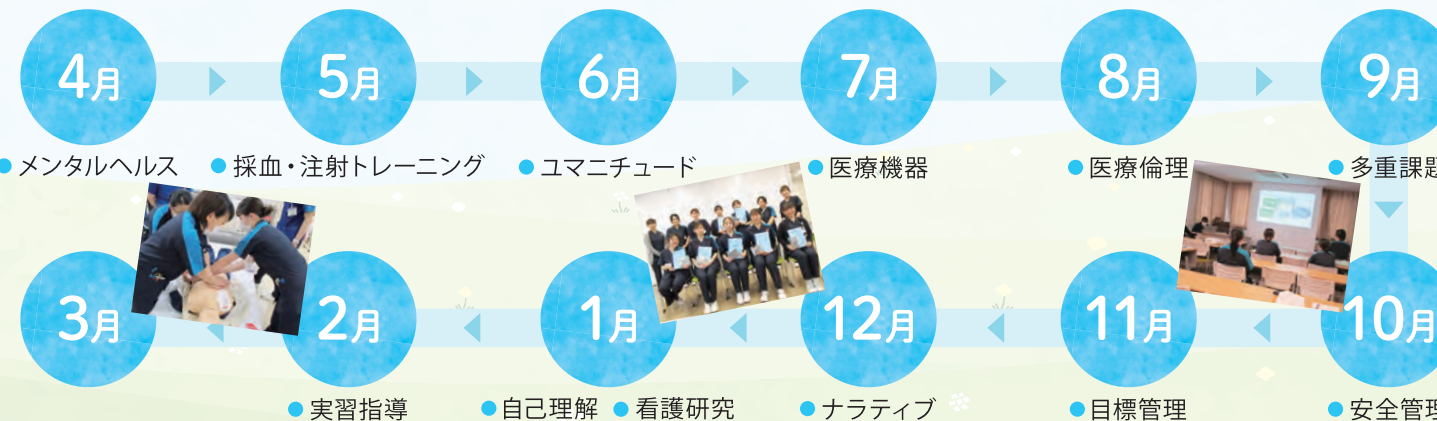
病院と看護部の方針を基盤に、患者の個性を尊重した質の高い看護が提供できる看護専門職を育成する。

- 患者に信頼される安全で安心な看護を提供できる看護職の育成
- 専門職としての倫理観を持ち、患者のその人らしさを尊重した行動ができる看護職の育成
- 看護の専門性をもとに多職種連携において主体的に行動できる看護職の育成
- 変化する地域社会のニーズに対応できる看護職の育成
- 自ら学び自己のキャリア開発ができる自律した看護職の育成

クリニカルラダー（到達目標）



新人看護師年間研修予定



スタッフメッセージ

多職種と連携し退院に導く

学生時代は新型コロナの影響で看護実習が少なく、卒後1年目から忙しい急性期の病院で働くことに不安を感じたため、患者様とじっくり向き合えるリハビリ専門病院を選びました。配属先の回復期病棟では多職種と連携する機会が多く、特に病棟配属のリハビリスタッフとは気兼ねなくコミュニケーションが取れる関係で、さまざまな専門職が一丸となって常時90%近い在宅帰率を維持しています。一番やりがいを感じている業務は退院支援で、患者様が安心して地域生活を再開できるように、ご家族への在宅ケアに関する指導などをきめ細かく行っています。



新人
看護師



ここがお気に入り!

仕事の後、気軽に横浜中華街へ
ごはんに行ける立地



子育て中
看護師



妊娠中から温かいサポート

結婚に伴う引っ越し後、子どもを授かってからも働きやすい職場を探る中で、保育室完備の当院に出会いました。入職後まもなく妊娠し、つわりが重いことを上司に相談すると、すぐに夜勤を免除してもらって体調優先で働くことができました。産休・育児後は保育室を利用し、現在2歳の子どもを育てながら日勤常勤で働いています。当院は残業がほとんどなく、日勤常勤・時短勤務・パート勤務・変形労働時間制の利用など、ライフスタイルに合った働き方を選べるので、これから第2子、第3子…を授かったとしても、好きな仕事を続けていけそうだと感じています。



ここがお気に入り!

子どもたちと丁寧に向き合ってくれる少数制の保育室



スペシャリストが活躍できる環境

AMG共通の資格取得支援制度が整っているので、回復期リハビリテーション病棟協会認定の回復期リハビリテーション看護師をはじめ、実習指導者、認知症看護認定看護師、認定看護管理者、医療安全管理者が在籍し専門性を発揮しています。

